

※ 古文書利用に関する注意事項

古文書は歴史的価値を有する貴重な資料であり、損傷や汚損が生じた場合には原状回復が困難です。したがって、利用にあたっては下記の事項を遵守し、適切に利用していただきますようお願いいたします。

1. 閲覧前

- ・古文書は素手で触っていただきますので、閲覧前には必ず流水で手を洗ってください。
- ・史料の破損につながるため、閲覧中は時計・指輪・ブレスレットなどの装身具は外してください。
- ・香料により史料が劣化する恐れがあるため、当日は匂いの強い香水などの使用は極力お控えください。

2. 閲覧時

- ・資料は必ず両手で支え、紙面を引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
- ・ページをめくる際は、紙の端を軽く持ち、力を加えずゆっくり操作してください。
- ・資料の上に物品（ノート、鉛筆、腕、袖口、スマートフォン等）を置かないでください。
- ・資料を押さえつけたり、広げすぎたりせず、自然な形状を保ったまま閲覧してください。
- ・胸ポケットの物品が落下しないよう、身につけている物の位置に注意してください。
- ・資料への書き込み、線引き、トレース、こすり取りは行わないでください。
- ・資料の上でメモを取る行為（紙を重ねて筆記すること）は行わないでください。

3. 閲覧後

- ・資料は、受け取った時点の折り方・向き・順序を正確に復元して返却してください。
- ・資料の順序を入れ替えたり、付属物を分離したりしないでください。

以上。